

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	ICU・HCU 転棟時の National Early Warning Score からみた総合病院精神科病棟の中間的病床機能
意義・目的	本研究では、身体的急変の検出精度が高い National Early Warning Score(以下, NEWS)という指標を用いて集中治療室と精神科病棟間での病床移動時の身体的な重症度を客観的に評価することで、総合病院精神科病棟の役割を検討します。対象として精神科身体合併症管理加算(以下, 加算)を算定した患者さんを振返り客観的な指標を用いることで、高度急性期病床と地域の単科精神科病院をつなぐ総合病院の精神科病床の機能が明らかとなり、今後の地域に必要な医療資源を確保する上で重要な資料となる可能性があります。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2026 年 7 月 10 日 ～ 2027 年 3 月 31 日
対象患者	2019 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に島根県立中央病院精神科病棟へ入院し加算を算定した症例を対象とします。
研究内容	「利用する試料・情報の項目」の情報を収集し、精神科病棟から ICU・HCU へ転棟した症例および ICU・HCU から精神科病棟へ転棟した症例について転棟当日の NEWS を解析する。 個人が特定できる情報は削除した上で、発表いたします。
利用する試料・情報の項目	被験者背景：カルテ番号, 加算取得した年度, 年齢, 性別, 精神科主診断, 精神科身体合併症診断, 加算取得日数, 病床転棟日の NEWS パラメータ（呼吸数, 酸素飽和度, 酸素投与の有無, 体温, 収縮期血圧, 脈拍数, 意識レベル）及びスコア等
試料・情報の他機関への提供有無	☐ あり（ ☐ 国内 ☐ 海外 ） 提供方法： ☒ なし
研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 佐藤 弘樹 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし

本研究に関する当 院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院 精神神経科 佐藤 弘樹 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL：https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	2026 年 11 月頃に学会発表、その後投稿論文として公表します。
備考	